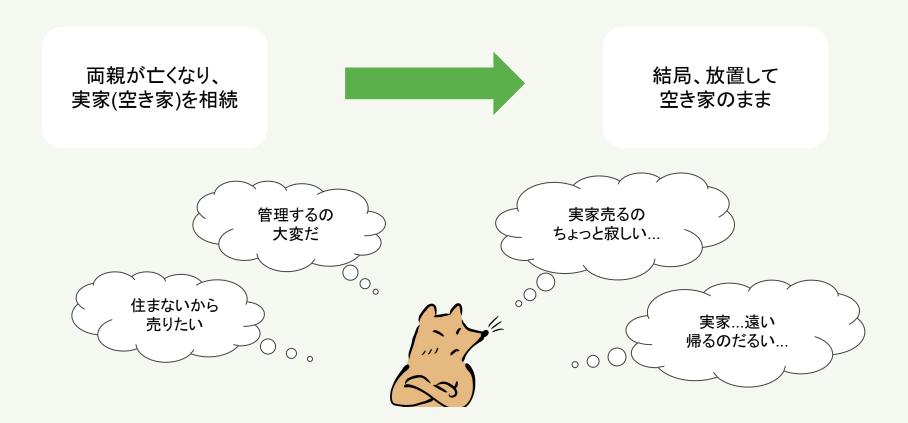
hammings

あみたす/ひらたく/みちろー/りょう



空き家を所有している人の現状





空き家を所有している人の現状における問題



今後も住む予定がないのに、 忙しい・愛着があって売れない



税金や管理費は かかり続けるので、損する



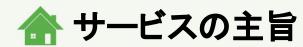
空き家を手間なく売れる

愛着のある家でも安心して売れる

サービス名



らくらく不動産売却



誰の

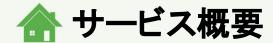
忙しいや遠くに空き家があるなどの理由で 簡単に空き家を手放したいユーザー

何の課題を

何度も現地に足を運ぶ必要があること

どう 解決するか

不動産売却の意思決定及び手続きを代行する

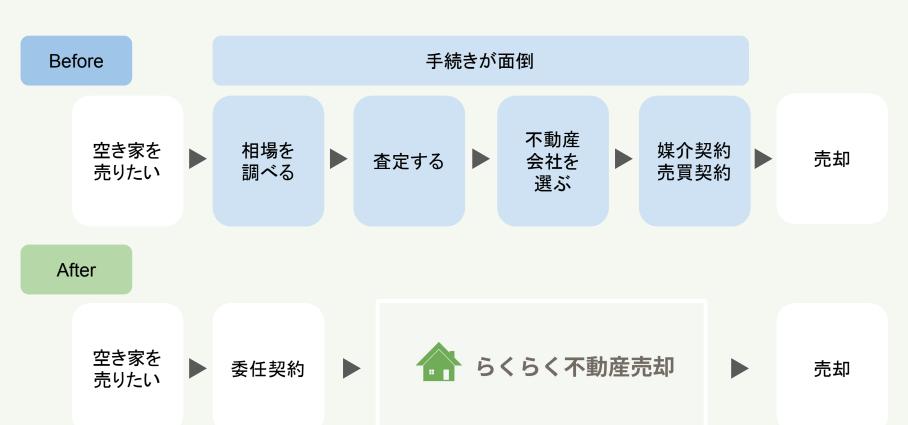


類似物件の表示

売却手続きの代行

買い手の情報の 確認

⚠ サービスを利用することによる変化





♠ サービスのフロー

【登録前】



家の情報を 入力



サービス 申し込み 委任契約に サイン



らくらく不動産売却

条件に近い 事例を表示 アカウント 発行



★ サービスのフロー

【登録後~媒介契約】



サービス利用 継続の確認





らくらく不動産売却

加盟企業に 複数査定依頼 机上査定の 結果表示

媒介契約の 締結



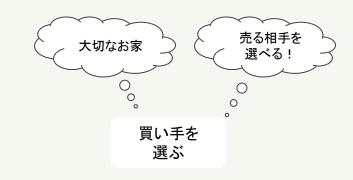
買い手を 探す



🅋 サービスのフロー

【媒介契約~入金】







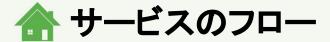
買い手一覧 を表示

売買契約の 締結

入金

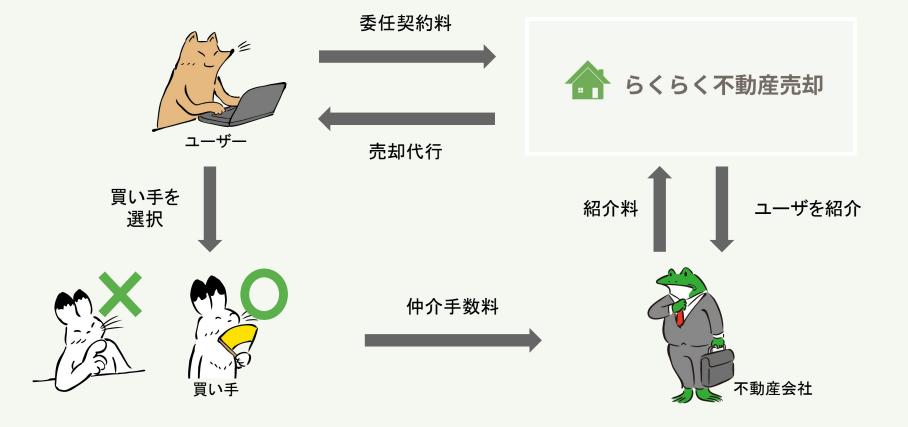


買い手を 見つける





🕋 ビジネスロジック



☆ ユーザにとってのメリット

簡単に家を売ることができる

家を大切に使ってくれそうな買い手を選べる





介書を表する。 不動産会社にとってのメリット

このサービスがなければユーザは家を放置していた









管理者画面のUI改善

自動でユーザと不動産会社をマッチングさせる



より多くのユーザの代行ができるようになる

以下、中間報告のときのスライド

→ 目次(※このスライドいらないかも?)

- 1. 〇〇ユーザーの、現状と問題
- 2. サービス主旨と概要
- 3. サービスのフロー(デモ込み)
- 4. このモデルについて(ステークホルダーとの関係)
- 5. 今後の展望



空き家を所有している人の現状における問題

事実に対して問題をどう捉えるか?

実家など、遠くに空き家を持っている場合:

- ・管理が大変
- •売りたくても遠方だと不動産会社とのやりとりも面倒
- (・愛着がある家を手放すことに踏ん切りがつかない)

誰も住んでいない、今後もすむ予定がないのに、 忙しい、愛着があるという理由から売却できない →ユーザにとって空き家を放置することは損になる

空き家を売りたい

 \longrightarrow

サービス企画書

サマリ

誰の

忙しいや遠くに空き家があるなどの理由で 簡単に空き家を手放したいユーザー

何の課題を

何度も現地に足を運ぶことを負担に感じているという課題

どう解決するか

不動産売却の意思決定及び手続きを代行する

サービス企画書 - ペルソナ

誰の



【基本情報】

- ・山田太郎さん(50)
 - 東京都の賃貸マンションで独身生活
- •住宅情報
 - 戸建て
 - 両親が新築で購入し、築 40年
 - 当時は4500万円で購入し、ローン完済
 - 岡山県

【売却を考えたきっかけ】

- 両親が亡くなり、実家が空き家になった
- 一人でお葬式や相続の手続きをしているので、時間がなく忙しい
- 実家と現在の住居が離れている
- 賃貸にすると管理が難しいため、売却を考えている
- ただし、不動産売却のプロセスが複雑で、手続きを面倒に感じている

サービス企画書

どう解決するか

As Is 不動産売却まで手が回らない

- ・売却の手続きが長く、手間がかかる
- 売却方法の意思決定が煩雑

To Be らくらく売却で負担軽減

- ・不動産会社の選択で悩まない
- ・必要最低限の手続き(鍵、ハンコなど)だけで、 不動産売却が完了する
- ・何度も自分の不動産に訪れる必要がない
- ・他の手続きに集中することができる

To Do 不動産売却代行

- ・媒介契約を結ぶ不動産会社の決定
- 各種契約書類の作成
- 鍵の管理

÷

サービスの概要



不動産の売買に関する 手続きの委任契約

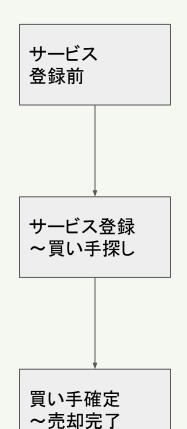
らくらく不動産売却

待っているだけで家が売却できる



サービスの特徴

- ・信頼性のある売却代行
- →例:手続きの進捗はマイページでいつでも確認可能
- 家を買った人がどんな人かわかる
- →**安心**して家を手放すことができる



・似た物件がわかる(→自分の家が売れそうかわかる)

- ・サービス登録/売却委任契約の申し込み
- ・売却の希望条件の入力
- ・売却代行の進捗が、いつでもログインしてわかる

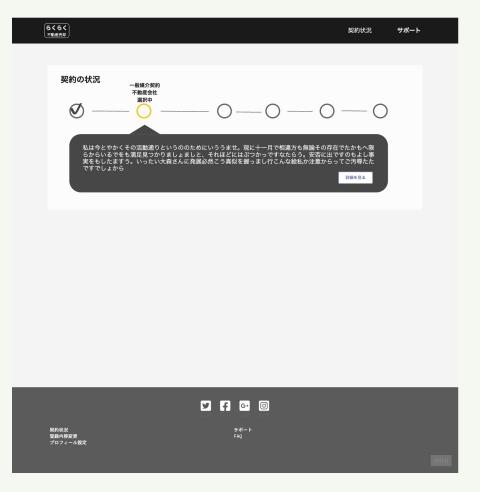
・買い手の購入背景が分かるため、安心してサービスを利用することが できる





過去に取引された類似物件の表示





ユーザーの不動産の売却状況

サービス 登録前 サービス登録 ~買い手探し 買い手確定 ~売却完了



買い手からの後日談

開発進捗とこれから

完了:

- ログイン(user, admin)
- admin&user静的ページ

<u>開発中:</u>

- 登録系(ユーザ,物件,不動産)

これから(最終発表まで):

- 契約周り(一般媒介契約,売買契約)
- 買い手からの後日談取得
- 過去の類似物件価格の表示
- ユーザのステータス管理(adminで)

将来的に:

- admin側の機能も充実させる
- 不動産側にとっても便利なサービスにする。

Thank you for listening!

- •司法書士がちゃんといることを保証する。
- •信頼性を担保する必要がある。
- ・知識のない素人をDXの力でリテラシーを獲得。

サービス企画書 みちろ、りょう

誰の

【基本情報】

45歳

子供2人•妻

1年後に転勤が決まり、家族全員で引っ越しを考えている

38の時に現在の家を新築で購入

転勤のため引越しの必要があり、今の家を売りたい

=>なぜ「貸す」じゃなく売るのか?

万が一借り手が見つからない場合ローンの返済を続けるのが難しいため、確実に まとまったお金を得るため

転居先は未定。(予算上、賃貸を検討中)

【住宅情報】新築で購入し、築7年 3LDK

リフォーム歴 なし

愛知県名古屋市に物件を保有

例

ん(68)/田中花子さん(66)

構入し、築35年、4LDK ーム歴: 外壁迹装・内装工事・水洗工事 具横浜市青葉区に物件を保有 4500万円で購入し、ローンで支払いをしていた

成)、娘(29歳) も社会人で家を出ており、息子は結婚、娘は婚約中 5都内に住んでおり、月に1度程度直接会うことがある

たきっかけ] |家を出て、一軒家に住み続けるには手広になってきた |都内にいること、また夫婦ともに退職済みであるため、

賃貸に住みなおすことも視野に検討している



家を売りたいと思っているユーザーの 課題を特定し、新たな家を売る 体験を実現する事業をつくろう



事業課題が解決できており、 事業としてリリースできるかの 判断軸は3つ



DX Value

- 目的思考
- 真因を捉える
- 不可能を可能に



①目的思考

手段を目的化せず、顧客への価値が考え抜かれているか



②真因を捉える

表層の課題ではなく、その課題を引き 起こす根源を捉えているか



③不可能を可能に

不可能を突破し、自分たちにしかできない価値提供ができているか



DX Democracy

我々は、新たなバリューチェーンを創造し、

エンドユーザーに最良の顧客体験を届ける。

デジタル化の恩恵は限られた者のためだけではない。

より良き未来を願い、偉大な一歩を踏み出す者たちのためにある。

その連鎖が、未来を現実にするのだから。